中期的展開方針で示された事業実施にあたっての検討事項について [札幌地域]

アイヌの伝統的生活空間の再生事業の「新たな中期的展開方針」に関する報告書に列記された、新たな地域での事業の着手に当たって検討を行うことが求められている事項について、札幌地域について当てはめると、おおむね以下ようになる。

アイヌの方々の自主性と主体性が発揮され、かつ、行政との連携が図られているなど、事業実施体制が整っていること

- ・ 構想策定段階から、北海道アイヌ協会札幌支部が主体となり、札幌市と協議を行い計画を取りまとめた。
- ・ 事業の運営管理は、札幌市と北海道アイヌ協会札幌支部で構成する「札幌地域イオル再生事業運営委員会」を設置し、行う。

地域の植生やアイヌ文化を特色づける十分な地域特性を有すること

- ・ 札幌市内には、埋蔵文化財が多く発見され、中でもアイヌ文化期以前の擦文文化期の遺跡が多く見られている。札幌地域は、アイヌの人々に繋がる先住民族の証が多く見られる地域。
- ・ 石狩川は道内最大の河川であり、かつ、流域にサケが大量に遡上していたことで、日本海側の交易の拠点として、石狩アイヌの人々の生活に深く関係していた。
- ・ 北海道の中心都市として、全道各地からアイヌの人々が移り住み、同時に地域の生活様式、文化が持ち込まれた。このことが多様なアイヌ文化をこの地域にもたらしている。
- ・ 札幌市は、道内最大の人口を有し、大規模な会議やイベントも多数開催され、観光客も多く、情報発信の面で強みを持っている。

当該地域の地域特性を踏まえた具体的な事業計画、事業内容が明らかになっていること

- ・ 民具づくりをとおして、道内各地から移り住んでいるアイヌの人々の生活様式や文化の違いについて理解を深める体験交流事業の実施。
- ・ 交易で栄えていた石狩アイヌの歴史・文化についての調査とその結果の公開。

具体的な事業の検討等に若い人を含め幅広いアイヌの人々の参画があること

- ・ 構想策定段階において、若い方々の意見も聞き、計画に反映させた。
- ・ 札幌地域イオル再生事業運営委員会に、若いアイヌの方々も入り事業運営に携わる。
- ・ 体験交流事業などに、若いアイヌの方々を参画させ継承者としての育成を図る。

白老・平取とのネットワークの構築により、相互に補完し合い、相乗的な効果を発揮することが見込まれること

- ・ 両地域で収穫された穀物などの提供を受けるとともに、イオル再生事業に従事している方を札幌に招聘し、指導・アドバイスを受けるなど人材面での活用も計画。